

近畿中国局フォレスターNEWS

民 国一体の管理経営推進検討会を開催



和歌山森林管理署では、宮城川林業経営モデル林の具体的な検討を進めてきた中、12月3日に同署の会議室で今年度最終となる検討会を開催し、取組の振り返りと意見交換を行いました。

検討会では、①民有林と国有林が一体となって、効率的な間伐等の森林整備を計画的に進め森林共同施業団地の設定へ繋げるために、関係者間の合意形成と宮城川国有林の北側に隣接する白浜町竹垣内団地の施業集約化を実施する必要があること、②国有林内の林業専用道開設計画を再検討すること、③モデル林の質的向上を目指すため、国有林内の年度別主伐・間伐計画箇所の洗い出しと獣害対策に向けた試験の検討を行うこと、④将来の木材搬出に向けて、現在崩壊で不通となっている宮城川林道（民有林内）の復旧について、関係者が一体となり関係方面に働きかけること等が確認されました。

また、宮城川国有林の取組状況については、本検討会の構成委員間で情報共有・意見交換を行うこととし、来年度も意見交換を行い「民国一体の管理経営」の推進に取り組んでいくこととしました。

(これまでの取組は、当ニュース6・8・11月号を参照ください。)

市 町村森林整備計画の意見交換会に出席

島根森林管理署では、江の川下流森林計画区内の市町村森林整備計画の作成にあたり、島根県、各森林組合や林業関係者と共に関係市町の主催する意見交換会に出席しました。

12月24日に大田市、川本町、同25日に美郷町において、各担当者から森林資源の特徴、今後の森林整備や木材生産の基本方針に加え、森林・林業、木材産業における課題と振興策等計画書の具体的な内容について説明がありました。

出席者からは、①地域の主力製品である「マツ資源」の有効活用、②バイオマスボイラーの導入と燃料チップの安定供給対策、③森林病虫害対策、④遊休地を活用した苗木生産による特用林産物の振興等、各市町の特徴をより生かした計画書となるような積極的な意見が多く出されました。また、基幹路網の整備については、計画路線図により施業対象区域と既設路網の状況を確認し、より効率的な施業を実施するための路網整備となるよう検討を行いました。

なお、島根署からは、民国連携した森林整備等を推進するため、各市町内に設定した森林共同施業団地に係る、次年度以降の森林整備実施計画の作成について説明し、団地内における路網の相互利用による施業の効率化に向けた取組について計画書へ盛り込むことを提案しました。



大田市役所にて



美郷町 基幹路網計画の検討

林野庁
近畿中国森林管理局
技術普及課



TEL: 06-6881-3524 FAX: 06-6881-2055
URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>
〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

編集後記

新年 明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、益々のご活躍と本年が実り多き一年となりますことをお祈りいたします。
また、国有林はもとより民有林担当者の方から情報提供いただき、各地域での取組に関する情報共有に努めたいと思いますので、本年もどうかよろしく願いいたします。